

デンマークアルファベットの余分な3文字:Æ, Ø, Å どこから来たのか、本当に必要なのか?

ほとんどのデンマーク人は英語を流暢に話し、あなたは彼らの言語は英語が多少変異したものと思っているかもしれませんが、英語の

Børn lærer sig at læse på mange måder, bl.a. ved oplæsning.

<3つのアルファベットを使用したデンマーク語の文章>

アルファベットは26文字である一方、デンマークは29文字あります。余分な3つの文字はÆ・Ø・Åです。過去約1000年間、デンマーク人達はラテン文字を使用してきました。彼らはその前は、“ルーン文字”として知られた神秘的な文字を使用しており、1100年に至るまでラテン文字の使用は広がることはありませんでした。Æの文字は初期からデンマーク文字として使用されています。起源はラテン語の手書きの聖書で、AEと同じくらい混合して使用されていました。しかしデンマーク語は非常に複雑な母音体系の為、ÆはAとEの間の音を表す一文字として使用されることになりました。印刷機の出現によりÆは他のヨーロッパ語からは姿を消してしまいましたが、デンマークでは今日まで残っています。同様に、Øの文字の起源はラテン文字のOEの二文字です。Øは手書きの文章のショートカットとして使用されていましたが、ラテン語の個々の文字としては数えられませんでした。しかしデンマーク語の複雑な母音体系が原因でØは一つの文字として確立されました。なぜならデンマーク語の音を表すのにラテン語の単純な母音構造では十分ではなかったからです。ÆとØの二文字は1100年代のものですが、Åの文字の起源は1400年代から使用されてきたAとOの文字を組み合わせたスウェーデン語です。AAと交互に使用できるようになった1800年代まではデンマークに受け継がれ使用されることはなく、1948年に至るまで正式な綴りになることはありませんでしたが、今日では名称を除いてはÆやØと同じように統合されています。例えばオールボーの北部の町では、“Ålborg”という綴りに対する抵抗感がとても強かった為、Åを名称に使用することを免除されました。Æ, Ø, Å についての話は風変わりなデンマーク語とその母音の必要性についての話だけではありません。この奇妙な3つの文字の話はローマ帝国からキリスト教文化を吸収し、伝統やプライドを守る、恐らく少し頑固なヴァイキングの物語でもあります。(J. Ring)

持ち家と“ヒュッゲ”

古い家をリノベーションするのが好きなデンマーク人



デンマーク人の60%以上は自分の家を持っています。典型的な家の大きさは152㎡で800㎡の敷地内にあり、十分な広さの心地よい庭があります。

デンマーク人は家に思い入れがあり、収入の多くを家に費やします。戦後の人口増加の間は住宅が不足していたため家を持つ事ができませんでした。多くの年配のデンマーク人は、市内の小さなアパートの既婚者優先の抽選に当選したいがために結婚をしたなどと、その当時の事を若い世代に話し、楽しませます。

その後、1960年代には持ち家を優遇する政策が導入されたうえ、生活水準が上がり、多くの若い夫婦が郊外の新築の家に入居することができました。この世代にとって、家というのは、デンマークの経済的な成功と福祉国家であることの象

徴となりました。デンマーク人は成功の証について3V: Villa (家)・Volvo (車)・Vovse (犬)と冗談で話します。しかしなぜデンマーク人にとって家がそれほど重要なのでしょうか。北海周辺の冬はとても長く暗く、地形は平坦で風が強いのでスキーのような魅力的なアウトドアスポーツがありません。冬の間は朝遅くまで暗く、たとえ仕事を早く終わらせ帰宅しても帰るまでに外は暗くなっています。そのためデンマーク人は11月から3月の期間の大半を室内で過ごします。家をきれいで居心地よくするのにこの時期を最大限に活用します。そして“ヒュッゲ”という心から気持ちのいい気分になることを目指します。ヒュッゲは感情と物のどちらも表します。ヒュッゲは友人や家族の親密さと安心感に関係します。また、伝統的な食事、お菓子や飲み物にも関わっています。そして家の中では間接照明(時にはろうそく)、天然木や快適な家具がヒュッゲを演出します。ヒュッゲはまた、多くの伝統的な職人技と関連しており、現代の建築技術や材料で再現するのが困難です。多くのデンマーク人は新しく家を建てるより完成までに時間や費用がかかるとしても、古い家をリノベーションします。郊外を訪れると、多くの車の後ろに牽引バーが付いているのに気付くと思います。建築資材、園芸用品、中古家具等運ぶために着脱可能なトレーラーを所有するのが一般的なのです。そして夜になると通りに人がいないことにも気付くかもしれません。多くのデンマーク人は夜外出するより、家で友人達や家族と過ごすことを好み、様々な家庭料理、ワインやビールを楽しみます。これは、キッチンが家の中において重要な場所と考えられているということです。デンマーク人が古い家を購入する際最初にリノベーションするのはキッチンです。リノベーションではまとまった空間を作るために周りの部屋の壁を壊すこともあります。心地よい空間で料理や食事、お酒の時間を楽しく過ごすのがデンマーク人の暮らし方、それが彼らの言う“ヒュッゲ”です。(J. Ring)

デンマークで世界初の<エネルギー島>創設

2020年のSDGs(持続可能な開発目標)達成度ランキング世界2位になり、環境立国として注目が集まるデンマーク。中でも再生可能エネルギーの開発、利用は非常に進んでいます。元々エネルギー源を原油又は化石燃料に依存していましたが、1973年のオイルショックを転換点としてエネルギー源の切り替えを進め、1991年には世界初の洋上風力発電所を建設し、2019年時点で国内消費電力に占める再生可能エネルギーの比率は50%に達しています。平坦な地形と年間通して同一方向から強い風が吹くデンマークは風力発電に非常に適しており、洋上風力発電をさらに強化する方向で世界初の<エネルギー島>建設が計画されています。バルト海にあるボーンホルム島や北海の島々に、洋上風力発電の拠点を設置し、洋上に設置したタービンからの電力を集約する事で電力供給能力を増強させる計画です。

この計画の実行によりデンマークの発電能力が国内の家庭の電力消費量を上回ることから、近隣各国へエネルギー輸出をするハブとなることも見込まれています。

デンマーク政府は2030年までに国内電力消費量の100%、全エネルギー需要の55%を再生可能エネルギーで充当する方針を明確にしており、<エネルギー島>の建設は、その具体的施策となっています。



ボーンホルム島の位置



第32回東京国際映画祭グランプリ受賞作

映画「わたしの叔父さん」

2021年1月29日～YEBISU GARDEN CINEMA、UP LINK吉祥寺などの劇場で順次公開

デンマークの農村を舞台に、体の不自由な叔父と一緒に家畜の世話を生きてきた女性に訪れる人生の転機を、時にユーモアを交えながら美しい映像で描いたヒューマンドラマが日本で公開中です。

<あらすじ>

デンマーク・ユトランド半島の静かで美しい農村。27歳のクリスは、叔父とともに酪農農家を営んでいる。朝早く起きて、足の不自由な叔父の着替えを手伝い、朝ごはんを食べ、牛の世話をし、作物を刈り取る。晩ごはんの後はコーヒーを淹れてくつろぎ、週に一度買い物に出かける。ふたりの穏やかな日常は、ある夏の日に境に、少しずつ変化する。クリスは獣医になりたいという夢を再び抱きはじめ、さらに教会で知り合った青年からのデートの誘いに胸を躍らせる。戸惑いながらも広い世界に目を向け始めたクリスを、叔父は静かに後押しするが…。

監督・脚本を務めたフラレ・ピーダセンは、淡々とした日常の中にさりげなくユーモアを効かせ、家族の心の機微を細やかに描く演出は「東京物語」をはじめとする小津安二郎監督作品から学んだと明かしています。

主人公の二人は実の姪(イェデ・スナゴー)と叔父(ペーダ・ハンセン・テューセン)が演じています。これからが期待される若手女優スナゴーは、きめ細やかな演技で自由への怖れと憧れを体現し、劇中の農場を実際に所有する酪農家であり演技未経験のテューセンは、佇まいだけで叔父としての人となり魅せます。

本作は東京国際映画祭のグランプリ受賞を皮切りに、数多くの国際映画賞を受賞し、本年度の北欧映画No.1を決定するノルディック映画賞のデンマーク代表に選出されています。



ハンドボール男子世界選手権エジプト大会2021 デンマーク優勝

1月13日～31日にエジプトで開催されたハンドボール男子世界選手権。過去最大の32カ国が参加した今回の大会は、選手と外部との接触を遮断した環境をつくる「バブル式」を採用し新型コロナ対策を徹底した上、無観客で開催されました。結果デンマークが26-24でスウェーデンを下し、前回大会(2019年/デンマーク・ドイツ開催)に続き優勝し2連覇を達成しました。

デンマークではハンドボールはバドミントンと並ぶ国民的スポーツとして親しまれており、デンマークの強さを見せつける形となりました。

※バブル式:①72時間に1回②試合前日③別の「バブル」に移動した際にPCR検査を行なう方法。

バドミントン・デンマークオープン2020

《試合結果》

前号でお伝えしたデンマークで開催されたバドミントン世界大会の試合結果は、男子シングルス優勝はアンダース・アントンセン選手(デンマーク)、女子シングルス優勝は奥原希望選手(日本)、女子ダブルス優勝は福島佳紀・廣田彩花組(日本)でした。

男子シングルス決勝の対戦選手はラスムス・ゲムケ選手でデンマーク対決となりました。

デンマークバドミントンの強さがわかりますね。

☆保冷エコバッグプレゼント☆

保冷機能素材を使用したエコバッグを作成しました。春夏に向けて、保冷効果のあるエコバッグがあると安心ですね。こちらを抽選で10名様にプレゼントいたします。

☆カレンダープレゼント☆

毎年ご好評頂いております、デンマーク農業理事会3連カレンダー2021年版を先着10名様にプレゼントいたします。

♪プレゼント応募あて先♪

ご希望の方は、貴社名、氏名、住所、電話番号をご記入の上、下記メールアドレスまでご応募下さい。

メールアドレス:info@danishforum.jp

件名は《保冷エコバッグプレゼント応募》もしくは《2021年カレンダープレゼント応募》と入力して下さい。

2021年3月19日締め切り。

当選発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。たくさんのご応募をお待ちしております。

編集後記 一面の記事はデンマーク農業理事会本部のJens Ring氏による寄稿です。デンマークの暮らしや歴史について改めて発見があったのではないのでしょうか。(AF・EY)